②基本操作早わかり

本紙では基本的な操作について説明しています。

番組表から録画予約をする

➡操作編 73ページ

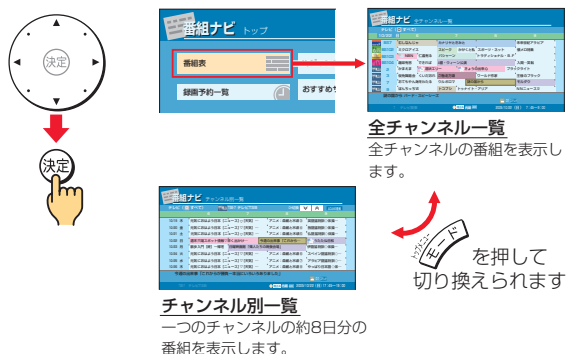
※番組表をお使いになるには、あらかじめ番組ナビの設定をしてください。➡接続・設定編 47 ページ

1 番組ナビ を押す

2 方向ボタンで「番組表」を選び 決定 を押す

全チャンネル一覧
全チャンネルの番組を表示します。

チャンネル別一覧
一つのチャンネルの約8日分の番組を表示します。

モード を押して切り換えられます

3 方向ボタンで録画したい番組を選び 決定 を押す

4 録画予約画面で予約内容の確認をする

変更する場合は…
①項目を選び 決定 を押す
②方向ボタンで内容の変更をする
③ 決定 を押す

詳しくは➡操作編 74、80 ページをご覧ください。

5 方向ボタンで「登録」を選び 決定 を押す

録画予約はこれで完了です

あとで予約内容を確認するには…

番組ナビ →「録画予約一覧」を選び 決定 を押すと、予約内容の一覧が表示されます。予約の変更・キャンセルをする場合は➡操作編 74、75 ページをご覧ください。

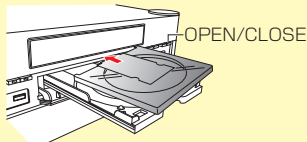
録画した内容を再生する

➡操作編 110 ページ

1 再生先のボタンを押す

内蔵 HDD 内の録画したタイトルを再生

HD-R※や DVD ディスクに録画したタイトルを再生

■ HD DVD を選んだときは、ディスクをセットします。

※ HD-R とは、HD DVD-R を HDVR モードで初期化したディスクを意味します。

2 見るナビ を押す

• 市販の HD DVD ビデオディスク、DVD ビデオディスクや CD の再生については、操作編➡ 132 ページ～をご覧ください。

3 方向ボタンで再生したいタイトルを選び 決定 を押す

4 再生を止める場合は ■ を押す

⏸ 再生を一時停止します
もう一度押すと再生が始まります。
⏪／⏩ ボタンなども使えます。
詳しい操作は➡操作編117ページを見てね

番組表を使わずに手動で録画予約をする

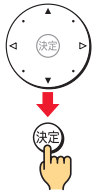
操作編 74ページ

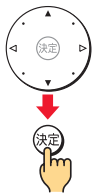
1 番組ナビ を押す

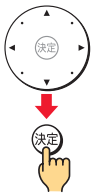
2 方向ボタンで「録画予約一覧」を選び、決定 を押す

3 方向ボタンで「新規予約」を選び、決定 を押す

4 設定する項目を選び、決定 を押す 方向ボタンで値を選び、決定 を押す

・詳しくは➡操作編74、80ページをご覧ください。

5 各項目の設定が終わったら、方向ボタンで「登録」を選び 決定 を押す

録画予約はこれで完了です

6 番組ナビ または 終了 を押して終了する

あとで予約内容を確認するには…

番組ナビ →「録画予約一覧」を選び 決定 を押すと、予約内容の一覧が表示されます。予約の変更・キャンセルをする場合は➡操作編 74、75 ページをご覧ください。

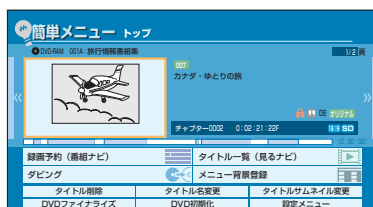
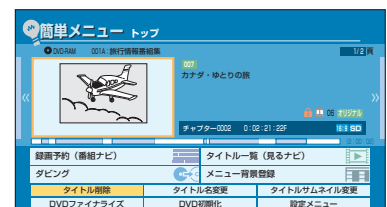
見終わった番組を消す（タイトル削除）

操作編 31 ページ

1 タイトルを削除する HDD または HD DVD を押す

■ HD DVD を選ぶときは、再生したいタイトルが記録されているディスクをセットしておきます。

2 簡単メニュー を押す

3 « / » で、消したいタイトルを表示させる

4 方向ボタンで「タイトル削除」を選び 決定 を押す

複数のタイトルをまとめて削除したいときは…

編集ナビ画面から一括削除ができます。
➡操作編 156 ページをご覧ください。

※ HD-R または DVD-R に記録した内容を削除しても、削除した分が空き容量としてふえません。

本機を通して番組を見る

・まずテレビ側の入力切換で、本機を接続したビデオ入力（例：ビデオ 1）に切り換えましょう。

➡操作編 40 ページ

1 放送切換 を押して、放送を選ぶ

・W 録選択（「TS」または「VR」）は、リモコンの W録 を押して切換えができます。

2 デジタル放送（地上 D・BS・CS）の場合は、メディア を押して、メディアを選ぶ

ボタンを押すたびに、テレビ→（ラジオ※）→データ→テレビ…と切換わります。
※地上 D の場合はラジオ放送はありません。

3 チャンネルを選ぶ

番組ボタンで選ぶ

シフト を押しながら

1～12 に割りあてられた放送局を選局

チャンネルで選ぶ

チャンネルを順送りで選局

チャンネル番号を入力して選ぶ

CH番号入力 を押す

チャンネル番号入力：地上D - - -

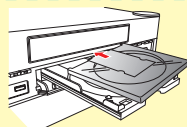
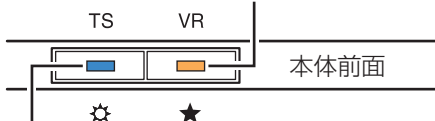
番号ボタンを押して、チャンネル番号を入力する

決定 を押す

放送中の番組を録画する

➡操作編 102 ページ

1 録画先のボタンを押す

■ HD DVD を選んだときは、録画するディスクをセットします。

2 W録 を押して、W録（TSまたはVR）を選ぶ

3 放送切換 を押して、録画したい放送を選ぶ

本体表示窓

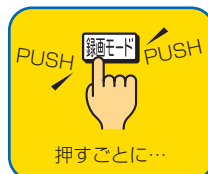
地上A-
地上D-
BS-
CS-

地上A※：	地上アナログ放送
地上D：	地上デジタル放送
BS：	BSデジタル放送
CS：	110度CSデジタル放送

・ボタンを押すたびに、地上A※→地上D→BS→CS→地上A※…と切り換わります。
※「TS」を選択中の場合、地上Aは表示されません。

4 チャンネル（∧/∨）で録画するチャンネルを選局する

・番号ボタンや、CH番号入力 を使って選局することもできます。
➡上記の「本機を通して番組を見る」の手順3をご覧ください。

5 通常の録画（VR）の場合は 録画モード を押して、録画画質を選ぶ

6 ●録画 を押す　録画が始まります

7 録画を止めるときは ■ を押す

録画が停止しないときは…

以下を確認してからもう一度 ■ を押してください。
・録画をしている録画先が選択されていますか？
　→録画先（HDD または HD DVD）を押しましょう。
・録画をしている W 録（TS または VR）が選択されていますか？
　→ W録 を押して、録画をしている W 録（TS または VR）を選びましょう。
・各ナビ画面を表示しているときは、ナビ画面を閉じましょう。

ダビングをする

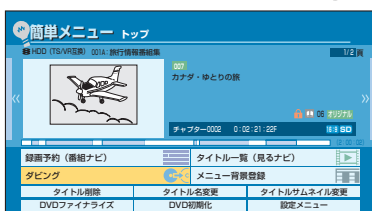
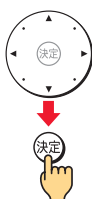
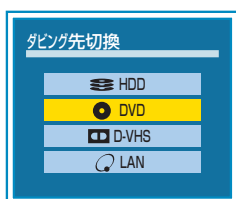
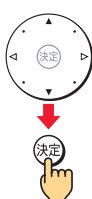
■ダビングで使用するディスクをセットしておきます。
■ダビング元となる HDD または HD DVD を選択しておきます。

➡操作編
30、158 ページ〜

1 簡単メニュー を押す

簡単メニュー画面が表示されます。

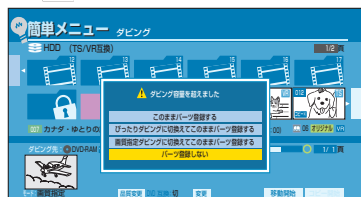
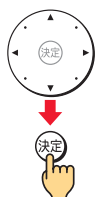
2 ≪ / ≫ で、ダビングしたいタイトルを表示させる

3 方向ボタンで「ダビング」を選び 決定 を押す

4 方向ボタン（▲ / ▼）でダビング先を選び 決定 を押す

5 このままダビングする場合:方向ボタンで「コピー開始」または「移動開始」を選び 決定 を押す

例：「高速そのままダビング」画面

コピー開始：ダビングする内容は、ダビング後も元のディスクに残ります。

移動開始：ダビングする内容は、ダビング後は元のディスクから消去されます。

ダビング先の容量が足りない場合：選択画面で他のダビング方法を選び 決定 を押す

• ぴったりダビング、画質指定ダビングについては➡操作編 158 ページをご覧ください

ダビングの準備ができたら、方向ボタンで「コピー開始」または「移動開始」を選び 決定 を押します。

ダビングが始まります

手順 4 で決定後にダビングモードを変更するには…

① 赤 を押す
・「ダビングモード選択」画面が表示されます。

②方向ボタン(▲/▼)でダビング方法を選び、決定 を押す
詳しくは➡操作編 164 ページをご覧ください。

ダビング先を変更するには…

① 緑 を押す
・「ダビング先切換」画面が表示されます。

②方向ボタン（▲ / ▼）でダビング先を選び、決定 を押す

ダビング（コピー／移動）を途中で中止したいときは…

①ダビング中に ダビング を押す
②方向ボタン(▲/▼)で「ダビング中止」を選び、決定 を押す
※ HD-R または DVD-R の場合、途中で中止しても書き込んだ分の容量は減りますのでご注意ください。

ダビングが終了したら自動的に電源が切れるようにするには…

①ダビング中に ダビング を押す
②方向ボタン(▲/▼)で「終了後電源切る」を選び、決定 を押す

内蔵HDDにTS録画(➡操作編55ページ)されたタイトルをダビング(移動)したいときは…

内蔵 HDD に TS 録画されたタイトルのダビング（移動）は、以下のダビングから選んで行なってください。

HD-R ディスクへダビング（移動）したいとき

①高速ダビング（➡ 切換方法は操作編 164 ページ）

DVD ディスクへダビング（移動）したいとき

②画質指定ダビング（➡ 切換方法は操作編 164 ページ）
③ぴったりダビング（➡ 切換方法は操作編 164 ページ）

本機に接続している D-VHS へダビング（移動）したいとき

④「D-VHS へ移動」（➡ 操作編 163 ページ）

各取扱説明書について

それぞれの取扱説明書には主に以下のことについて書かれています。目的に応じて各説明書をご覧ください。

①導入編
・本機の基本的な接続と初期設定のガイド

②基本操作早わかり（本紙）
・本機の基本的な操作のガイド

③接続・設定編
・本機の接続と初期設定
・安全上のご注意

④操作編
・本機の操作（ネットワーク機能以外）

⑤応用編
・ネットワーク機能を使った本機の操作
・本機の機能設定
・トラブルガイド（困ったときには…）
・用語解説
・総合さくいん

• 描かれているイラストは、例として表示しているため、誇張 · 省略があり実際とは異なります。

79500048
Ⓗ PM0026920010

HD DVD ディスクの操作のしかた

本機では、以下の HD DVD ディスクが使えます。十分お確かめのうえ、ご購入・ご使用ください。

録画・再生用 HD DVD-R

再生用 HD DVDビデオディスク

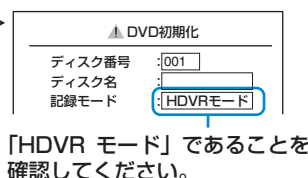
お使いになる前に…

- **別紙「HD DVD-R ディスクについて」や、➡操作編 5 ページ～「本機をお使いになる前に知っておきたいポイント」を、必ずお読みください。**
- **未使用のディスクは、以下の手順で初期化してからお使いください。**

1 ディスクを入れた状態で、 を押してクイックメニューを表示させる

2 「ディスク管理」＞「DVD初期化」を選んで (決定) を押す

「HDVR モード」であることを確認してください。

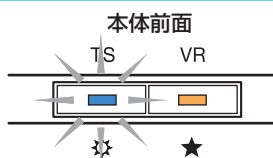
3 「開始」を選んで (決定) を押す

4 もう一度「開始」を選んで (決定) を押す

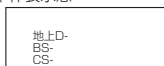
放送中の番組(デジタル放送)を録画する

➡操作編 102 ページ

本機で HD DVD-R に直接録画できるのは、本機内蔵のデジタルチューナーで映る放送番組だけです。

1 HD DVD-R を入れて、[HD DVD] を押す

2 [W録] を押して「TS」を点灯させる

3 [放送切換] を押して、録画したい放送を選ぶ

本体表示窓

地上D-
BS-
CS-

ボタンを押すたびに切り換わります。

地上D： 地上デジタル放送
BS： BSデジタル放送
CS： 110度CSデジタル放送

4 録画したいチャンネルを、チャンネル(⌃ / ⌄)で選局する

- 番号ボタンや [CH番号入力] でも選局できます。

5 [●録画] を押す　録画が始まります

内蔵アナログチューナーで映る放送番組や、本機に接続している外部機器(外部チューナーなど)からは、HD DVD-Rに直接録画できません。内蔵アナログチューナーで映る放送番組をHD DVD-Rに収録したいときは、いったん内蔵HDDに録画したあとで、HD DVD-Rにダビングしてください。

ただし、アナログ放送および外部機器から録画したVR録画タイトルに、コピープロテクション信号が含まれている場合にはダビングはできません。

番組を録画予約する

➡操作編 73 ページ

黄色のページの 番組表から録画予約をする 番組表を使わずに手動で録画予約をする をご覧ください。同様の手順で操作できます。

- ただし、W 録に「TS☼」を選んでください。HD-R に直接録画ができるのは、本機内蔵デジタルチューナーの放送番組のみです。(「VR★」では録画できません。)

録画した内容を再生する

➡操作編 110 ページ

黄色のページの 録画した内容を再生する をご覧ください。同様の手順で操作できます。

ダビングをする

➡操作編 158 ページ

黄色のページの ダビングをする をご覧ください。同様の手順で操作できます。

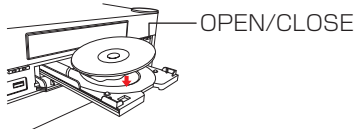
- ダビングについての注意やお知らせ、詳しい操作方法などは、➡ 操作編「編集とダビング」章をご覧ください。

HD DVDビデオディスク（市販ディスク）を再生する

操作編
132ページ

HD DVD ビデオディスクの高画質を十分に楽しむために ...
・本機の出力解像度に対応しているテレビをお使いください。
・コンテンツに合わせて本機の出力解像度を選んでください。

詳しくは ➡ 接続・設定編
18～19ページをご覧ください。

1 HD DVD ビデオディスクを入れる

2 HD DVD を押す

3 ▶ を押す　再生が始まります

4 再生を止めるには ■ を押す

市販のHD DVDビデオディスクの中には、本機からブロードバンド常時接続のインターネットを経由して、HD DVD専用サイトのコンテンツを利用できるものがあります。詳しくは、➡ 操作編 138 ページをご覧ください。

■再生中に表示されるアイコンについて

⚠ 左のアイコンが表示されたときは、いったん再生を停止してメッセージに従って操作してください。

HD DVD-RやHD DVDビデオディスクについてのお知らせ

新しい規格の HD DVD ビデオディスクや HD DVD-R をお楽しみいただくためのお知らせです。
十分にお読みになり、ご理解いただいた上でお使いになることをおすすめします。

■ 市販のHD DVDビデオ／HD-Rの再生について

- HD DVD は新規格です。ディスクによっては本機で再生できないものもあります。
  市販の HD DVD ビデオディスクなどを、480p およびハイビジョン（720p、1080i、1080p※）出力でお楽しみいただくには、出力解像度に対応したテレビ（プログレッシブ方式テレビやハイビジョン対応テレビ）を、HDMI 端子もしくは D 端子／コンポーネント端子で接続してください。
  対応していないテレビでは、HD DVD の映像を見ることはできますが、ハイビジョン本来の映像をご覧いただくことはできませんので、ご注意ください。また、ディスクによっては AACS の規定により、アナログでの出力を禁止していることがあります。その場合は HDMI 端子を使わないと、見ることのできないコンテンツもあります。
  （※本機は HDMI 出力での 1080p 出力に対応しています。ただし 1080p で出力するには、対応する HDMI ケーブルと HDMI 機器（HDCP 対応）が必要です。詳しくは当社ホームページなどで、最新情報をご確認ください。）
- 本機は従来の DVD プレーヤーや DVD レコーダーと異なり、リモコンなどの操作方法、操作時の画面・効果音・アイコンなどは、すべて映像ソフト側のプログラミングの構成に依存しているため、映像ソフトによって個別に操作方法等が異なることがあります。あらかじめご理解いただきますとともに、詳細については、映像ソフトに添付されている取扱説明書をご参照されるか、お手数ですが発売元・製造元に直接お問い合わせください。
- 高画質・高精細コンテンツ本来の画質をお楽しみになるには、再生するコンテンツにあわせて本機の解像度を設定する必要があります。たとえば、720p プログレッシブ記録のソフトを再生するときは本機の解像度を「720p」に、1080i インターレース記録のソフトでは「1080i」というように、再生するソフトの解像度に本機の解像度を合わせます。解像度の切り換え方は、接続設定編 ➡18、19 ページをご覧ください。また、お使いになるハイビジョンテレビやハイビジョン対応モニターが、その解像度に対応していることもご確認ください。お使いの機種によっては、本機で設定した解像度の出力にあわせてテレビ側で解像度を自動的に切り換える場合があります。こうした機能のないテレビの場合は、テレビ側でも解像度の切換えが必要です。詳しくはお使いのテレビの取扱説明書をお読みください。ソフトに解像度の明記がないときは、解像度をそれぞれお試しになり、最もきれいに見える設定にして再生をお楽しみになることをおすすめします。ただし AACS の規定により、本機で設定した解像度で出力できないことがあります。
- 市販の HD DVD ビデオディスクによっては、AACS の規定により、アナログ出力ができない場合があり、HDMI 端子を使わないと見ることのできないコンテンツもあります。該当する端子がない場合は、そのコンテンツはお楽しみいただけません。また本機は、著作権保護技術である HDCP を採用しています。接続する HDMI 機器は、HDCP 機能に対応している機器に限ります。接続する機器の取扱説明書も合わせてご覧いただき、ご確認ください。
- 本機では、ディスクに関する情報やダウンロード内容を内部のフラッシュメモリーで一時的に記憶します。これらの記憶期間は、お使いのディスクによって異なります。
- 市販の HD DVD ビデオディスクには、インターネット機能を使って専用のコンテンツにアクセスするディスクがあります。この機能はディスク側の仕様によって異なります。ディスクによっては、ネットワーク機能がないものもあります。
- 市販の HD DVD ビデオディスク・DVD ビデオディスクや CD の再生では、ワンタッチスキップ、ワンタッチリプレイ、1/20 スキップ、コマ戻し、逆スロー、通常再生中の「早送り」1 回押しによる音声付き早送りはできません。

■ HD-R の録画について

- HD-R への直接録画は、本機内蔵チューナーで受信したデジタル放送の TS 録画に限ります。また、HD-R に 1 回だけ録画可能な番組（コピーワンス）の録画やダビング（移動）をするときは、「AACS」に対応しているディスクが必要です。
- 本機では HD-R に TS 録画以外で番組を直接録画することはできません。地上アナログ放送などの番組を HD-R に記録したいときは、一度内蔵 HDD に録画したあと、HD-R に、「高速そのまま」ダビングしてください。ただし、地上アナログ放送や外部機器から録画したタイトルにコピー禁止信号が含まれていると、著作権保護技術（AACS）の規定により、ダビングできません。
- 記録先が HD-R のときは、予約録画、通常録画ともに、録画が始まるまでに多少時間がかかることがあります。
  HD-R へは直接録画できますが、いったん内蔵 HDD に録画したあとに、編集してから HD-R へダビング（移動）することをおすすめします。
- HD-R は、編集回数に限りがあります。また不要なタイトルを削除しても、削除した分の空き容量はふえません。
- HD-R は、空き容量が残っている状態でファイナライズ処理をすることも可能ですが、ファイナライズを解除することができませんのでご注意ください。